

多彩なテーマに 外部講師が助言

長井高

「課題研究」中間発表会

2022.7.8 山折

長井市の長井高（青柳敦子校長）の「課題研究」中間発表会が6日、同校で開かれた。探究コースの2年生が現在取り組んでいる多彩な研究テーマを示し、大学教授や会社社長ら外部講師9人からアドバイスを受けた。

40人が16グループに分かれ、それぞれが関心のあるテーマを設定。11月の校内発表会に向けて研究を進めている。この日は各2分の持ち時間で概要や途中経過を説明した。

新型コロナウイルス関連やSDGs（持続可能な開

課題研究の進め方について、外部講師から助言を受ける生徒たち
＝長井市・長井高



発目標）を意識した内容のほか、学校のトイレの臭いを消す方法といった身近な題材に光を当てたグループも。「食事で筋肉をつけるにはー」を取り上げたグループは地域の伝統食材で高タンパク低脂質な麩に着目

し、地元業者と連携して栄養補助食品の開発を目指していることを紹介。外部講師からは「世代」ことのタンパク質の摂取状況を調べてみて」などと助言を受けていた。

11月の校内発表会で、県

探究型学習課題研究発表会の出場グループを選考。今回の外部講師が引き続き審査員を務める。

（上妻大晃）